

「かまくら緑の探偵団」活動報告

田植え祭

6月11日 9:00～11:30



絶好の田んぼ日和のもと、大勢の参加者が田んぼの会の方の説明に耳を傾けました。「田植えと稲刈りは稲作の最も重要な作業である」というお話に気持ちも引き締まります。田んぼに塩とお酒を撒き皆で合掌、神様に豊作を祈ります。今回は探偵団の他に、KDDI（ウクライナからの方も一緒に）など、一般の参加者も多く総勢332名と大盛況でした。

いよいよ田んぼに入ります。恐る恐る足を入れる子、ここぞとばかりに走り回る子、私も人生初の田んぼにドキドキしながら足を入れました。泥の柔らかい感触がなんとも心地よく、入るまでは底なし沼のような恐怖がありましたが、泥の底には安定した地面がありしっかりと踏みしめることができました。

稲の苗は1ヶ所に3本ずつ30cmの間隔をあけて植えます。一見難しそうですが、30cm間隔の印がついたロープに合わせて植えていくので、小さな子どもでも楽しく上手に作業ができました。とはいえ個性的な植え方も各所に見られましたが（笑）

黙々と田植えをする子、下着姿で泥んこになり元気に走り回る子、離脱して川で体を洗う子と様々。それでも根気強く作業は続き、あっという間に5枚の田んぼには可愛い稲が並びました。農家さんの大変さが身に沁みた一日でしたが、これからの稲の成長が楽しみです。



次回は7月17日に水辺の生き物観察会の予定です。

〈参加者〉総参加人数 大人：182名 子ども：150名 計332名

そのうち かまくら緑の探偵団 子ども：62名 大人：40名 スタッフ：4名

大船高校ボランティア部 生徒：7名 教諭：1名